



新しい大津市環境基本計画について

環境人の輪で守る、育てる、繋げる湖都 大津 ～持続可能な未来のために～

大津市環境部
環境政策課

1 はじめに ～大津市環境基本計画とは～

大津市では、「大津市環境基本計画（第2次）」（以下「第2次計画」という）の計画期間が令和3年度末で満了となったため、この後継の計画として、「大津市環境基本計画（第3次）」（以下「第3次計画」という）を策定しました。

この第3次計画は、市における環境分野の長期的な全体計画として、市の最上位計画である「大津市総合計画」と整合を図りつつ、都市計画マスタープラン等の関連計画と連携して推進し、今後の環境施策を総合的かつ計画的に実施及び推進するための計画として位置づけているもので、計画期間を令和4年度からの9年間としています。

また、第3次計画では、環境分野の個別計画である「大津環境人を育む行動計画」「アジェンダ21 おおつ(大津市地球環境保全地域行動計画)」などを本計画の実行計画編に内包し、整合を図りつつ、一体的・効率的に推進できるようにしています（図1参照）。

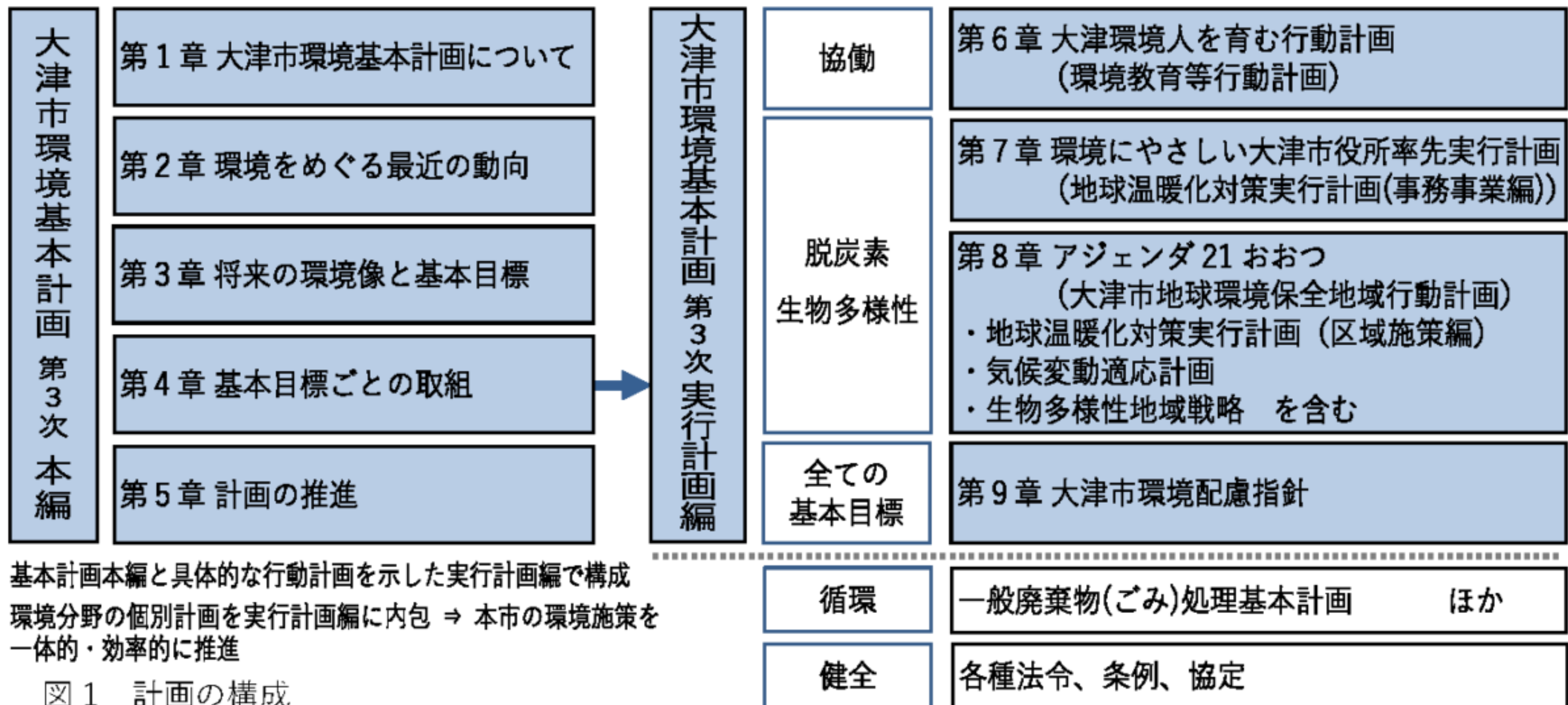


図1 計画の構成

2 第3次計画で目指す将来の環境像と基本目標

大津市では、これまで、第2次計画に基づき、「みんなで築く持続可能な湖都 ～環境人がひらく大津の未来～」と定めた環境像を目指し、市民・事業者との連携のもと、環境行政を推進してきたところであり、様々な取組を通じて、「環境人」※1の育成に力をいれてきたところです。

※1 環境人(かんきょうびと)…大津市独自の表現で、持続可能な社会の構築という課題に対し、生活や仕事などを通じて、また地域環境・地球環境に接しながら、人と自然、人と社会環境の関係について自ら関心を持ち、認識を深め、社会構造の変革までも視野に入れて主体性をもって責任ある行動を実践する人を表す。

これを踏まえ、第3次計画では、本市の良好な環境を保全しつつ、「環境人」の育成をこれまで以上に進め、環境・人という本市のかけがえのない財産を、より良質のものへとすることを目指しながら、将来世代へと引き継いでいくことを目指し、将来の環境像を「環境人の輪で守る、育てる、繋げる湖都 大津～持続可能な未来のために～」と決めました。

そして、第3次計画では、その目指す将来の環境像を実現するため、5つの基本目標と11の施策を設定しています（図2参照）。

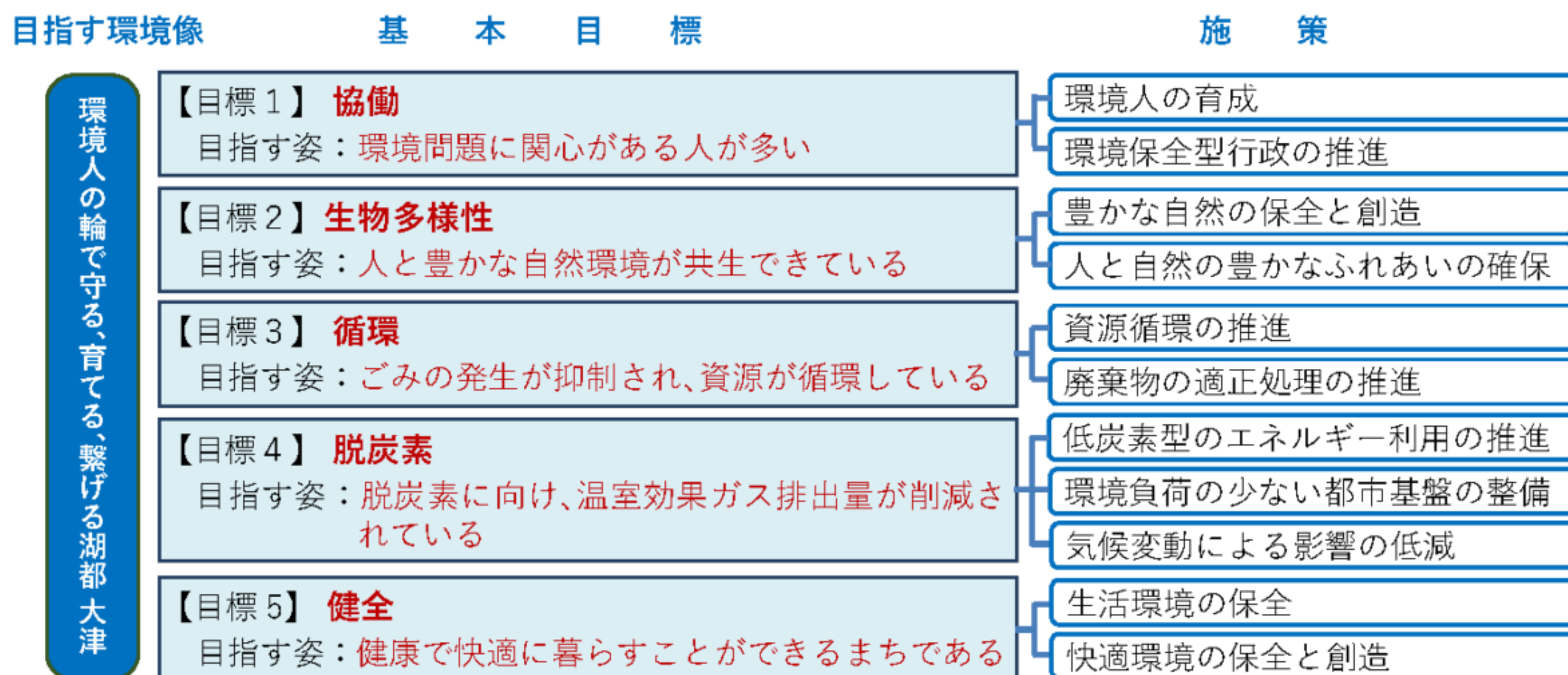


図2 将来の環境像と基本目標 目指す将来の環境像を実現するため、5つの基本目標と11の施策を設定

3 5つの基本目標

1つ目の基本目標は「協働」です。「環境人の育成」及び「環境保全型行政の推進」に係る施策を推進することにより、地域や地球環境の保全に対して市民・事業者が関心をもって日頃から環境に配慮した行動を実践するとともに、市民・事業者・市が協働して環境活動に取り組むことにより、環境活動が活性化しているまちを目指してまいります。

2つ目の基本目標は「生物多様性」です。「豊かな自然の保全と創造」及び「人と自然の豊かなふれあいの確保」に係る施策を推進することにより、本市の多様な地域の自然の保全と、地域間がつながっている生態系ネットワークの形成がなされ、人と自然との関わりが豊かなまちを目指してまいります。

3つ目の基本目標は「循環」です。「資源循環の推進」及び「廃棄物の適正処理の推進」に係る施策を推進することにより、限られた資源を大切に、ごみの発生が抑制された、資源が循環する環境負荷が少ないまちを目指してまいります。

4つ目の基本目標は「脱炭素」です。「低炭素型エネルギー利用の推進」、「環境負荷の少ない都市基盤の整備」及び「気候変動による影響の低減」に係る施策を推進することにより、低炭素な建物や交通ネットワークで構成され、省エネライフスタイル・ビジネススタイルが定着し、気候変動に適応したまちを目指してまいります。

5つ目の基本目標は「健全」です。「生活環境の保全」及び「快適環境の保全と創造」に係る施策を推進することにより、きれいな空気や水、土壌と公害がない生活環境を維持し、ごみの散乱がないまちを目指してまいります。

4 さいごに

大津市では、目指す環境像の実現のため、本計画の推進にあたっては、おおつ環境フォーラムの協力のもと、市民・事業者・市が連携した取組を進めます。市民・事業者の皆様におかれましても、これからも環境への取組を実践いただくとともに、市としても皆様と協力・連携して環境問題に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

注 当記事は、2022年6月18日開催のおおつ市民環境塾講座3「新しい大津市環境基本計画について」で紹介した内容を抜粋し再構成したものです。

これまでのエコライフデー実施結果

おおつ環境フォーラム
エコライフデーチーム

エコライフデー事業は、2009年度から18回にわたり自治会加入世帯や大津市内企業の従業員世帯などを対象に、さらに、2015年度からは7年で全市立小学校の4年生の家庭を対象に実施してきた。2022年度から実施形態が変更となるため、これまでの実績を誌面の許す範囲で報告する。

各家庭に、心掛けだけで取り組める25項目（小学校版は15）とそれぞれの実施効果（CO₂排出削減量と家計節約額）を記載したチェックシートを配布し、指定日に取り組んでいただいた。うち大人版について回答シートを回収できた累計12,244世帯では普段に比べ計7,649kg/日のCO₂排出を削減できた。1世帯平均では0.62kg/日となった。（表1）

実施できた項目の上位は「資源ごみを分別」「レジ袋をもらわない」「使わない部屋の照明を消す」などだが、効果の大きかったのは車利用に関する項目となっている。（図1）

なお、削減効果は、なるべく直近の大津市におけるエネルギー価格や排出係数をもとに毎年再計算し改訂している。

回収シートには、毎回「普段できているつもりだったがチェックシートを見てまだまだだと気づかされた」「保存用シートを部屋に貼っておく」等のコメントが記載されている。

表1 小学校版を除くこれまでの実績（効果は普段との差）

年 度	参加人数	参加世帯数	エコライフデーの効果 kgCO ₂ /日	1世帯平均 kgCO ₂ /日
2021 夏冬	3,600	1,676	944	0.56
2020 夏冬	2,256	1,036	622	0.60
2019 夏冬	2,544	1,269	744	0.59
2018 夏冬	1,499	682	463	0.68
2017 夏冬	4,110	1,940	1,270	0.65
2016 夏	1,702	741	711	0.96
2015 夏	2,817	1,073	886	0.83
2014 夏	2,723	1,149	880	0.77
2013 夏	2,771	1,212	557	0.46
2012 冬	392	200	105	0.53
2011 夏	333	154	206	1.34
2010 夏	212	106	41	0.39
2009 夏	2,300	1,006	220	0.22
計	27,259	12,244	7,649	0.62

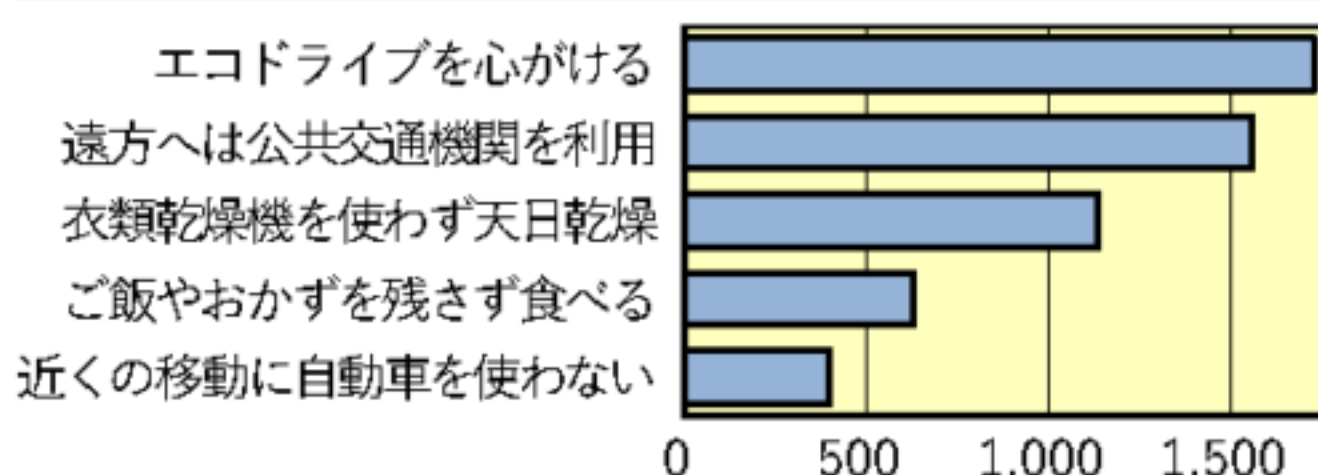


図1 2021年度CO₂排出削減量上位5項目(kgCO₂/日)
(取り組まなかった場合との差)

英国だより No.4

奥野みどり

こんにちは。イギリスも猛暑(熱波)を経験し、史上最高記録の40℃超え。地球温暖化対策に向け、色々な意見が出されています。

その中で職場で問題になっている件をご紹介します。

日本では交通費支給が多いと思うのですが、英国ではないのが当たり前です。それでも村に住んでいる人は仕事を求めて遠くに勤務したりします。ウクライナの問題以来、ガソリンの値段が高騰し、みな悲鳴をあげています。都心部以外の人は車が必須だからです。

私は地元の大学勤務なのですが、少し郊外にあるものの、その場所が市になっているため、駐車場代を支払わなければなりません。(市外は無料)このお金が市に支払われます。その負担を従業員が、ということで私が出勤すると一日£2(7月現在約326円)かかります。駐車場に入るためのゲートで、IDカードから差し引かれる仕組みです。

ただ、コロナ禍で、可能な人は自宅勤務してよいことに。会議などはオンラインのため、そういった職種の方は出勤しない=駐車場代いらない、という図式が出来上がりました。

不幸なことに私の仕事は授業の補佐なので、出勤しないと仕事ができないことが多いのです(事務作業だけの日は自宅で勤務できますが、稀)。中には不満がたまる人も。

月に一度、学長とオンラインで意見交換ができるのですが、その時に必ずこの駐車場代問題が出てきます。

それに嫌気をさした人はどうするか。私のように、車で10分で通勤できるような人は、自転車です！

私の勤務する大学に限らず、夫の勤務する会社も、通勤のために自転車を買うならローン(金利なし)、税金が安くなる「Cycle to Work scheme」とよばれる制度を利用することができるのです。私は悩んだ末これを利用し、電動自転車を購入。(職場までに長い坂があるんです)

イギリスの天気は変わりやすい。雨が多い。しかし、ヨーロッパの人にとっては「当たり前」なので、雨でも全身スーツを着て自転車に乗ります。

私は雨より、冬の暗い時に自転車に乗る方が怖いのですが(自転車に乗っていても女性は襲われることも！)、できるだけ、環境のためにも自転車通勤を続けようと思っています。

電動アシストのため、登りきれなかった坂もスイスイ！

電気も結局は温暖化に加担しているのですが、ガソリンよりましかな、と言い聞かせ、今日もコキコキ行ってきます～



□ イベント参加者募集 10月~12月

新型コロナウイルス感染の状況により内容変更・中止することがあります

10月1日(土) 9:00~
自然家族事業 びわ湖の日2



於:オーバル(雄琴) 小雨決行

10月15日(土) 10:00~
おおつ市民環境塾 講座5
秋の野草観察会



於:春日山公園(堅田) 予備日10/16

11月12日(土) 10:00~
おおつ市民環境塾
北部クリーンセンター施設見学会



於:大津市北部クリーンセンター(伊香立)

11月19日(土) 10:00~
自然家族事業 里山の日2
ドングリを使って遊ぼう



於:春日山公園 予備日11/26

12月3日(土) 10:00~
おおつ市民環境塾 エコ料理
エコで得して 楽しく食べよう



於:平野コミュニティセンター(膳所)

12月10日(土) 14:00~
おおつ市民環境塾
ゼロエネルギーハウス体験&見学会



於:青山公民館/ヤマト住進展示場

参加申し込み・問い合わせ

大津市地球温暖化防止活動推進センター
(特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム)

☒ info@otsu.ondanka.net ☎ 077-526-7545

〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津4F



□ 当センター主催の市民参加イベント報告 ~7月31日

おおつ市民環境塾 講座1
春日山公園の樹木を知る
5月14日 春日山公園



参加:20人

自然家族事業 里の日 (1回目)
サツマイモ苗の植え付け
5月21日 大將軍2丁目畑



参加:9家族28人

おおつ市民環境塾 講座2 まち歩き
大津百町と旧大津港の跡を巡る
5月28日 大津港集合



参加:18人

自然家族事業 里山の日1
オタマジャクシと遊ぼう
6月4日 春日山公園



参加:7家族26人

自然家族事業 川の日1
大宮川の生きものと水質調べ
6月11日 坂本コミュニティセンター/大宮川



参加:7家族23人

おおつ市民環境塾 講座3
新しい大津市環境基本計画について
6月18日 ふれあいプラザ



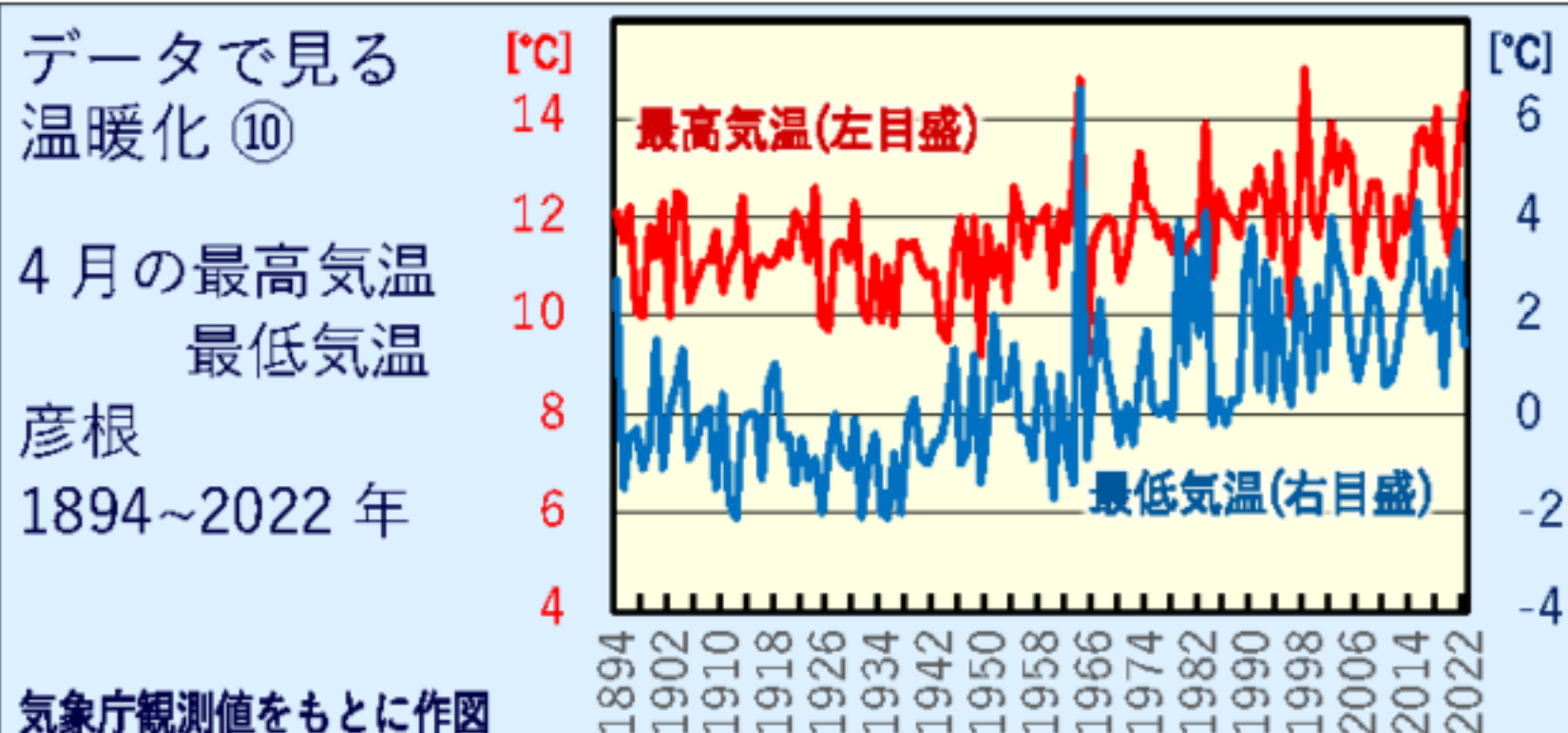
参加:15人

おおつエコフェスタ2022 7月31日 ピアザ淡海
家族で楽しみながら、環境やエネルギーについて学び、考えることができる参加・体験型イベント
ステージイベントに5団体が出演、わくわく体験ブース・エコグルメブース・展示ブースに計21団体が出展



一般参加:約500人

上記の各実施イベントの詳細は <https://otsu.ondanka.net/> または <https://eco-otsu.net/> をご覧ください。



発行
大津市地球温暖化防止活動推進センター
(特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム)
520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津4F
Tel: 077-526-7545
E-mail: info@otsu.ondanka.net
HP: <https://otsu.ondanka.net/>
編集責任: 西山 克己

